

～ 唐津市短観 令和7年下半年調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況DI：▲17）、見通しは「悪くなる」（見通しDI：▲26）
- 現況DIについては、物価（特にコメ価格）高騰が若干落ち着いたものの、その他の仕入れ価格及び人件費の高騰の影響により、今後の景況感に対し今期より厳しくなるとの見方が多数。

■調査概要

調査時期： 令和8年1月28日～2月16日  
 調査方法： インターネットによる回答  
 調査内容： 前期と比較した今期（令和7年7～12月）の景況感および  
 今期と比較した次期（令和8年1～6月）の見通し  
 調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した8業種300事業所  
 回答数： 140（回答率46.7%）  
 分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「良い」15.0%に対し、「悪い」が32.1%と上回り、現況DIは▲17ポイントとなりました。業種別に前回調査の現況と比較すると、マイナス幅が縮小した業種が多かったです。6か月後の見通しについては「悪くなる」が32.9%、「変わらない」が60.7%と引き続き景況感は悪い状態が続くもしくはさらに悪くなる見通しとなっております。業種別で見ると、農業、宿泊・観光業、卸売業・小売業において見通しDIが大幅なマイナスとなっております。

天気マークと指標

特に好調 50≦DI	好調 25≦DI≦50	普通 0≦DI<25	不調 ▲25≦DI<0	極めて不調 DI<▲25

景況天気図

	全業種	農業	建設業	製造業	宿泊・観光業	卸売・小売業	飲食業	旅客運送・運輸業	その他のサービス業
前期 R7.1～R7.6	 ▲38	 ▲40	 ▲36	 ▲47	 ▲56	 ▲48	 ▲38	 ▲25	 ▲14
今期 R7.7～R7.12	 ▲17	 0	 ▲16	 ▲15	 22	 ▲38	 6	 0	 ▲26
来期見通し R8.1～R8.6	 ▲26	 ▲40	 ▲16	 ▲19	 ▲44	 ▲38	 ▲29	 ▲20	 ▲22

■当期の結果詳細

	前年調査	前回調査		現在の景況感				現況	6か月後の見通し				見通し
	現況 DI	現況 DI	見通し DI	回答数 (n=)	良い (%)	悪い (%)	変わらない (%)	DI (%ポイント)	回答数 (n=)	良くなる (%)	悪くなる (%)	変わらない (%)	DI (%ポイント)
総合	▲ 20	▲ 38	▲ 20	140	15.0	32.1	52.9	▲ 17	140	6.4	32.9	60.7	▲ 26
①農業	0	▲ 40	▲ 20	5	20.0	20.0	60.0	0	5	20.0	60.0	20.0	▲ 40
②建設業	▲ 19	▲ 36	0	25	12.0	28.0	60.0	▲ 16	25	8.0	24.0	68.0	▲ 16
③製造業	▲ 29	▲ 47	▲ 34	27	11.1	25.9	63.0	▲ 15	27	11.1	29.6	59.3	▲ 19
④宿泊・観光業	30	▲ 56	▲ 11	9	33.3	11.1	55.6	22	9	11.1	55.6	33.3	▲ 44
⑤卸売・小売業	▲ 33	▲ 48	▲ 27	29	6.9	44.8	48.3	▲ 38	29	3.4	41.4	55.2	▲ 38
⑥飲食業	▲ 11	▲ 38	▲ 33	17	23.5	29.4	47.1	▲ 6	17	0.0	29.4	70.6	▲ 29
⑦旅客運送・運輸業	0	▲ 25	▲ 25	5	20.0	20.0	60.0	0	5	0.0	20.0	80.0	▲ 20
⑧その他のサービス業	▲ 29	▲ 14	▲ 3	23	17.4	43.5	39.1	▲ 26	23	4.3	26.1	69.6	▲ 22

## ■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	悪い	変わらない
	良い	・ 唐津が健康の街になるように頑張りますので、ご支援よろしくお願ひします。(その他のサービス業)	
	悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気代高騰が経営を圧迫している。対策を練って欲しい(卸売・小売業)</li> <li>・ 金・プラチナ・シルバー・パラジウムの コモディティ相場が値上がりしていて大変。(卸売・小売業)</li> <li>・ 建設、建築関係、日用品共に消費が減っている。(卸売・小売業)</li> <li>・ お客様のニーズの変化で家飲みが主流になり、夜の飲食店経営が苦しい状態にある。別の事業にも取り組んでいて、何とか頑張っている(飲食業)</li> <li>・ 消費税が経営を圧迫しているので改善に取り組んでほしい。(福祉の施設の料金の見直し等)(その他のサービス業)</li> </ul>	
	変わらない	・ 金利アップに伴い、資金調達後の支払利息が増加しています。(製造業)	

### 唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、DI※で表したもの。DIは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※DI (Diffusion Index) : 企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観(全国企業短期経済観測調査)などで用いられている。